

令和4年5月4日発行

ふる里からの

「ふくろうだより」

5月号

今年の指針  
“常に”

HP検索 :



あかるく やわらかく やさしく

社会福祉法人 隆明会  
デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地  
TEL (0957) 27-4500  
FAX (0957) 27-4501

デイサービスセンターふる里



## 「孫に教えられています SDG s (エスディー・ジーズ)」

今、世界中で発信されている言葉にSDG s (Sustainable Development Goals(エスディー・ジーズ) : 持続可能な開発目標) という言葉があります。「誰一人取り残さない (leave no one behind)」持続可能な社会の実現を目指す世界共通の目標です。つまり、全員が『平等』ということです。17の目標が設定されました。①貧困(ひんこん) 飢餓(きが)をなくす。②健康であること。③質(しつ)の高い教育。④ジェンダー(男女の性別)の平等。⑤清潔(せいけつ)な水と衛生(えいせい)。⑥クリーンエネルギー(環境を破壊しない新しいエネルギー)を皆に。⑦適切な良い仕事と経済成長。⑧新しい技術(ぎじゅつ)とインフラ(インフラストラクチャー)の略で、日々の生活を支える基盤(公共施設、ガス・水道・道路・線路・電話・電気など)。⑨不平等(無視、差別、格差)をなくす。⑩全ての人々が安全で住みやすい家や、水や電気など必要なサービスを得られるまちや地域社会にする。⑪責任(せきにん)を持って生産し、消費すること。⑫もの作りで資源を無駄にしない。⑬気候変動への対策(たいさく)。⑭海のいのちを守る。⑮陸のいのちを守る。⑯平和で公正な社会。⑰目標のために協力すること。です。

NHKのEテレで『あおきいろ』という番組が放送されています。その中で♪ツバメ♪という番組のテーマソングが歌われています。乙月ななさん(東京都・15才)が、「YOASOBIと創る 未来のうた」の企画に応募した『小さなツバメの大きな夢』をもとに作られた楽曲です。乙月さんは、“SDG sの目指す「全員平等に」という理想が、陸の問題、海の問題、いろいろな課題を網羅できる題材を考えるうちに、広い地域を移動するツバメを主人公にすることを思いつき、そこから真っ先に思い浮かんだのが、ツバメが登場する『幸福な王子』の物語でした。この物語の中に表れていると思いました”ただ、幸福な王子のように恵まれている一部の人が私財を投じるだけではSDG sの目標は実現しません。何の力も持たない人でも、少しでも目標の実現に向けて動くことが大事だと思います。小さな存在であるツバメが、指示を出してくれる幸福な王子がいなくても、宝石も何も持っていないなくても、自分にできることをしよう、と自主的に動く姿を通して、そのメッセージを描きたいと思いました。”と作品における思いを語っておられます。

『幸福な王子』は、アイルランド出身の文人オスカー・ワイルドによる子供向けの短編小説です。町に高くそびえ立つ『幸福な王子』の銅像とつばめが、自らを犠牲にして貧しく苦しんでいる人々に宝石や金箔を分け与える、思いやりと慈悲を描いた感動的な物語です。『あおきいろ』の番組のテーマソング♪ツバメ♪は、♪僕らは色とりどりの命とこの場所で共に生きている♪♪それぞれ人も草木も花も鳥も肩寄せ合いながら♪♪僕らは求めるものも描いてる未来も違うけれど♪♪手と手を取り合えたならきっと笑い合える日が来るから♪という歌詞です。保育園で習っているのか？孫が、手を広げ、ぴょんぴょん跳ねて楽しそうに踊っている姿。ツバメになって飛び回っている意識はまだ無いと思いますが、そんな明るい姿が、平和な世界、全員平等を象徴しているようです。『常に』環境のことを考え、平和であること、明るい未来を想像できること等々、♪ツバメ♪を楽しく歌い踊っている2歳の孫に教えられています。♪ドンドン♪

センター長 森 隆敏



# 4月行事

# ふる里 お花見

4月行事は「うきうき 春のお花見」でした。3日間、午前中の時間を利用して、各地の綺麗な桜を見て回る内容としました。1日目は「安らぎの里」に行きました。桜は満開で滝からの涼しい風もあり、とても良いお花見日和となりました。帰りはグリーン道路の茶畑を見てふる里に戻って来ました。2日目は大村市内のお花見スポットを回るコースでした。特に「城南高校」と「大村公園」の桜が格別でした。大村城南高校は校門から校舎へ向かう坂道が桜吹雪でとても幻想的な空間を味わいました。大村公園はお花見に来られた家族連れでとても賑わっていました。海と桜、お城と桜と花が景色とマッチしてとても綺麗でした。3日目の最終日は「庭木ダム」。ダムの周りが桜の花で覆いつくすようでとても感動しました。さらに、ダムの水面には桜の花びらが浮かび風に吹かれて水面を滑るように流れていました。「庭木ダム」は毎年お世話になっていますが、今年の庭木ダムは横綱級でした。帰りはグリーンロードを通ってふる里に戻りました。思う存分春の季節の素晴らしさを味わって、とても良いドライブとなりました。今回のお花見は桜の満開と行事予定がベストマッチし、雨も降らず風も穏やかだった為、とてもいい状態で桜を見に行く事が出来ました。そして、移動中も退屈しないようにと、音楽を用意して一緒に歌ったりなどとても賑やかな車中でした。行事担当者が、3日間写真を撮る為に先回りして、車の到着を待っていてくれていて、写真を撮ってくれました。車を停車させ外を眺めるためにドアを開けると桜吹雪が車内に入ってくるという自然からの演出も十分味わうことが出来ました。4月「うきうき 春のお花見」行事は最高の3日間でした。



「やすらぎの里」



「大村城南高校」



「嬉野庭木ダム」





## お花見昼食とお花見おやつ

4月行事「うきうき 春のお花見」と銘打って開催した行事 3日間の昼食とおやつは、桜の花見ということで、“桜”がテーマの食事となりました。昼食は、色良く、味良くそしておしゃべりの中での食事で、花見の感想も出てきていました。さらにおやつは、桜色のテーブルクロスを敷き、テーブルの真ん中には桜の花を飾るなど、正に午前中のお花見を思い出すような演出をしてくれました。一日中が桜の気分を味わうような行事で、私達職員も一緒に楽しみました。

行事担当 中邑 典子、白石 奈智子



# 行事食紹介



ストロベリー  
ケーキ



いちご  
ミルクプリン



ふんわり  
プッセ

## 訪問ボランティア

今回のおはなしの部屋は「よっばらいのゆうれい」と「なしのみせんにな」の2部行われました。どちらも独特なタイトルですがとても面白く、聞き入ってしまいました。特に「よっばらいのゆうれい」は主人公がお酒を飲んでいると掛け軸から女の人の幽霊が現れ、いっしょに酒盛りをするお話になっています。タイトルも内容もインパクトのあるものになっていました。





# 在宅介護支援センター ふる里

## 【在宅介護支援センターふる里】とは…

社会福祉法人として設立され運営している事業です。地域の身近な総合相談窓口として、福祉専門のソーシャルワーカーが安心生活のため様々な相談に応じます。また、地域の老人会や趣味サークルを中心とした団体等に介護予防教室、健康体操、レクリエーションの指導を行い、生活の安心と喜び、地域の活力が生み出されるように取り組んでおります。相談に関する手数料やご利用に係る料金は無料です。

お気軽に皆さまの地域の身近なパートナーとしてご活用下さい。



## 五月の行事予定



◆ふる里 5月行事 『鯉するコンサート』  
5月17日(火)・18日(水)・19日(木)

◆生花教室 ～齊藤マサミ先生～ 9日(月)・31日(火)

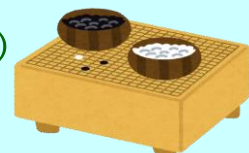
◆書道教室 ～中村朱実先生～ 12日(木)・30日(月)

◆おはなしの部屋～鐘ヶ江先生他～ 27日(金)

※1 ふる里おはなしの部屋の時は、**午前中入浴**となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室 ～中村壽美子先生～ 24日(火)

◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後  
(18日、25日予定)



## ～5月の趣味活動の作品～



書道教室



押し花教室



生け花教室

5月はゴールデンウィークがあり、沖縄では梅雨が始まります。今年は暑くなったり、寒くなったりと気温の変化が多く体調を崩しやすくなる季節のようです。さらにコロナ感染の蔓延防止が解除され人の往来が多くなる為、コロナウイルスがまた流行っているようです。デイサービスセンターふる里では嬉しい事に感染される方もなく、平常な毎日が続いています。今後も健康管理に気を付けて、皆さんに楽しい”ふくろうだより”をお届けしていきます。

編集後記 田口 真一